

東レエンジニアリング西日本は、Engineering と Maintenance の技量を武器に、安全で高品質な製品を提供できる安定成長企業を目指します。

認定 NPO 法人びわ湖トラスト

『風景画家ブライアン・ウィリアムズ先生に学ぶ水辺の親子写生教室』の事業費支援

8月23日（日）、当社が賛助会員となっている認定 NPO 法人びわ湖トラストが主催する親子環境学習講座の一つ『風景画家ブライアン・ウィリアムズ先生に学ぶ 水辺の親子写生教室』が開催されました。会場は昨年と同じ道の駅 びわ湖大橋米プラザで、16組 39名の小学生と親御さんが参加しました。

参加した親子は、ブライアン先生の琵琶湖についての講義に続いて、写生の基本とポイントを習った後、画用紙に思い思いに琵琶湖の風景を描いていました。

また、実験調査船「はっけん号」に乗船し、船上からも琵琶湖を観察しました。

参加者からは

『ブライアン先生が絵を描くのを見せていただき、親子ともに写生を楽しませて頂きました。』

またはっけん号に乗船させてもらい、琵琶湖大橋の下をくぐり琵琶湖のお話を聞き、素敵な体験をさせてもらいました。』

など、感想が寄せられ、夏休み最後の思い出深いイベントとなったようです。



ブライアン先生の講義



琵琶湖の風景を写生



はっけん号

(担当部署：C S R ・法務審査室 077-534-0956)

福利厚生行事 福井事業所 ビアパーティー開催！

7月24日に、福井事業所のビアパーティーが開催されました。

福井事業所は、プラント事業部の技術2部と金沢オフィスに駐在する営業部が在籍しています。少人数の事業所ならではの和やかな雰囲気の中、メンバーの結婚を祝う場面もあり、参加者同士の親睦を深める楽しいひとときとなりました。



【施工管理技術の継承と進化】エンジニアリング事業本部プラント事業部

プラント事業部では、高品質な設備建設を支える施工管理技術の継承と進化に取り組んでいます。施工管理技術者は、設計図どおりに設備を完成させるだけでなく、安全、品質、工程、コストを総合的に管理し、プロジェクトを成功へ導く重要な役割を担っています。一方で、技術者の高齢化や人材不足が進む中、現場で培われた知識や経験を次世代へ確実に引き継ぐことが大きな課題となっています。

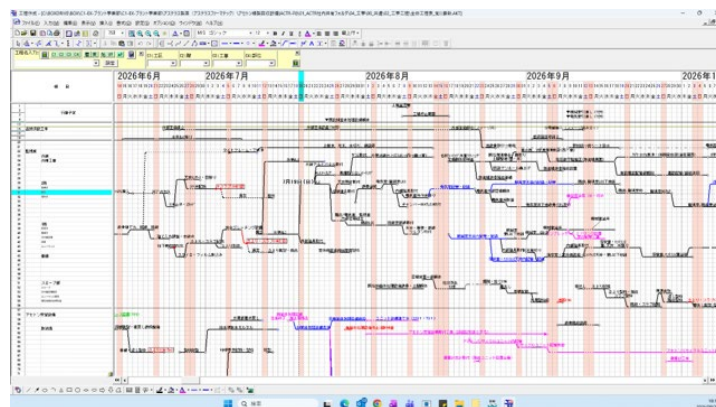
当事業部では、若手技術者がベテラン技術者とともに、配管工事や大型機器据付工事の計画立案から施工要領の作成、工程管理、リスク抽出や対策検討に主体的に参画し、実践を通じて技術力を磨いています。

また、3Dモデルを活用した施工シミュレーションや、DX・AIによる情報共有、標準化、可視化を推進し、施工管理技術の効率的な継承にも取り組んでいます。

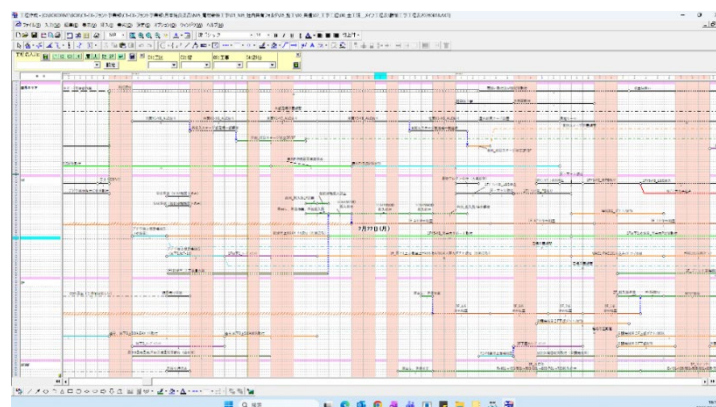
さらに現在進行中のプロジェクトでは、建設業界で高い実績を持つ工程管理システム（下図）を採用し、建築・建築付帯工事や空調工事などとプラント設備工事を同一のプラットフォームで管理しています。これにより、複雑な工程調整や関係者間の情報共有が円滑となり、技術者の視野の拡大や、より効率的な施工提案につながっています。

技術の継承とは、単に過去のやり方を受け継ぐことではありません。先人の知恵と経験を土台に、新たな技術や発想を取り入れながら進化させていくことです。これからも一人ひとりの成長を組織の力へとつなげ、安全で高品質な施工を実現し、お客様から信頼される施工管理技術を追求してまいります。

「個の成長を組織の力へ。」 施工管理技術の継承と進化で、未来の現場を支えていきます



↑ 建築工事工程にプラント設備工事を加えたマスタースケジュール



↑ 週間工程会議で擦り合わせた工程を修正すれば、月間工程・マスタースケジュールにも反映される

(担当部署:プラント事業部 Tel:077-534-1032)